

屋外用カメラ付 お留守番チェッカー 取扱説明書(基本編)

OUTDOOR-STATE CHECKER with CAMERA

HS4CRC2

屋外用

屋外用 **見張っチャオ!** カメラ付 お留守番チェッカー



HS4CRC2

- 本書をご覧になる前に、別紙「かんたん設定ガイド」をお読みください。
- 本機(カメラ)を設置する前に、初期設定を行なってください。

付属品

設定用LANケーブル(約1m).....	1本
取付キット.....	1式
防水キット.....	1式
安全ワイヤーキット.....	1式
自己融着テープ.....	1本
CD-ROM.....	1枚 (セットアップソフトウェアと取扱説明書を収録)
センサーキャップ.....	2個
防犯ステッカー.....	1枚
無線LANについてのご注意ステッカー.....	1枚

- 本機(カメラ)は、防犯を保証する機器ではありません。
ご使用中に、人命・財産などに損害が生じても、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本機は、被写体のプライバシーや肖像権に配慮して使用してください。
撮影された画像が、公になったり、使用されたりして、被写体のプライバシーや肖像権の侵害、画像の使用による損害が生じても、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 正しく安全にお使いいただくために、別紙「ご使用になる前に」とこの「取扱説明書(基本編)」、および、付属のCD-ROMに収録されている「取扱説明書(応用編)」をよくお読みください。
- この「取扱説明書(基本編)」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

最新の情報、サポート情報は屋外用カメラ付 お留守番チェッカーの製品ページをご覧ください。

<http://www.maspro.co.jp/products/security/hs4crc2/>

目次

ページ

はじめに

使用上のご注意、使用環境、商標について	3
本機(カメラ)を使うまでの手順	4
各部の名称	5
必要なものを準備する	7

接続・設定する

本機(カメラ)の準備をする	8
初期設定をする	10
スマートフォンにショートカットアイコンを作成する	13

設置する

本機(カメラ)を設置する	16
センサー部の感知範囲と画像を確認する	20

使ってみる

《スマートフォン》

ログインする、ログアウトする	22
画面の表示内容と操作方法	23
使用する	24
センサーに反応があった(メールが届いた)場合	26
インフォメーション 一覧	27

《携帯電話》

ログインする、ログアウトする	28
画面の表示内容と操作方法	29
使用する	30
センサーに反応があった(メールが届いた)場合	32

その他

お買上げ時(工場出荷時)の状態に戻す	33
故障とお考えになる前に	34
メールが届いたら	38
規格表	39

使用上のご注意、使用環境、商標について

使用上のご注意

- スマートフォンや携帯電話で画像を見る場合、パソコンサイトを閲覧する契約、および通信料が必要になります。また、通信料が高額になる場合がありますから、ご契約の携帯電話会社にご確認ください。
- 本機の電源を切る場合は、本機へ接続している機器をログアウトしてから行なってください。また、設定操作後、1分間は電源を切らないでください。故障の原因となります。
- 設定中は他の操作をしないでください。故障の原因となります。
- 本機の設置は、お買上げの販売店にご依頼ください。正しく設置されなかった場合などの製品の故障や事故について、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

使用環境

- 本機(カメラ)を使用するには、インターネットに接続でき、グローバルIPアドレスが使用できる環境が必要です。
- 本機の設定・接続に使用するパソコンには以下の使用環境が必要です。

OS	Windows®XP(32bit版)、Windows Vista®(32bit版)、Windows®7(64bit/32bit版)、Windows®8(64bit/32bit版)
ウェブブラウザ	Internet Explorer®8/9(32bit版)/10(64bit/32bit版)

- スマートフォンは、以下のOSに対応します。(2013年12月現在)

iPhone	iOS 5.0 ~ 7.0
Android	Android4.0 ~ 4.2

最新情報はマスプロ電工のホームページをご覧ください。

<http://www.maspro.co.jp/products/security/hs4crc2/>

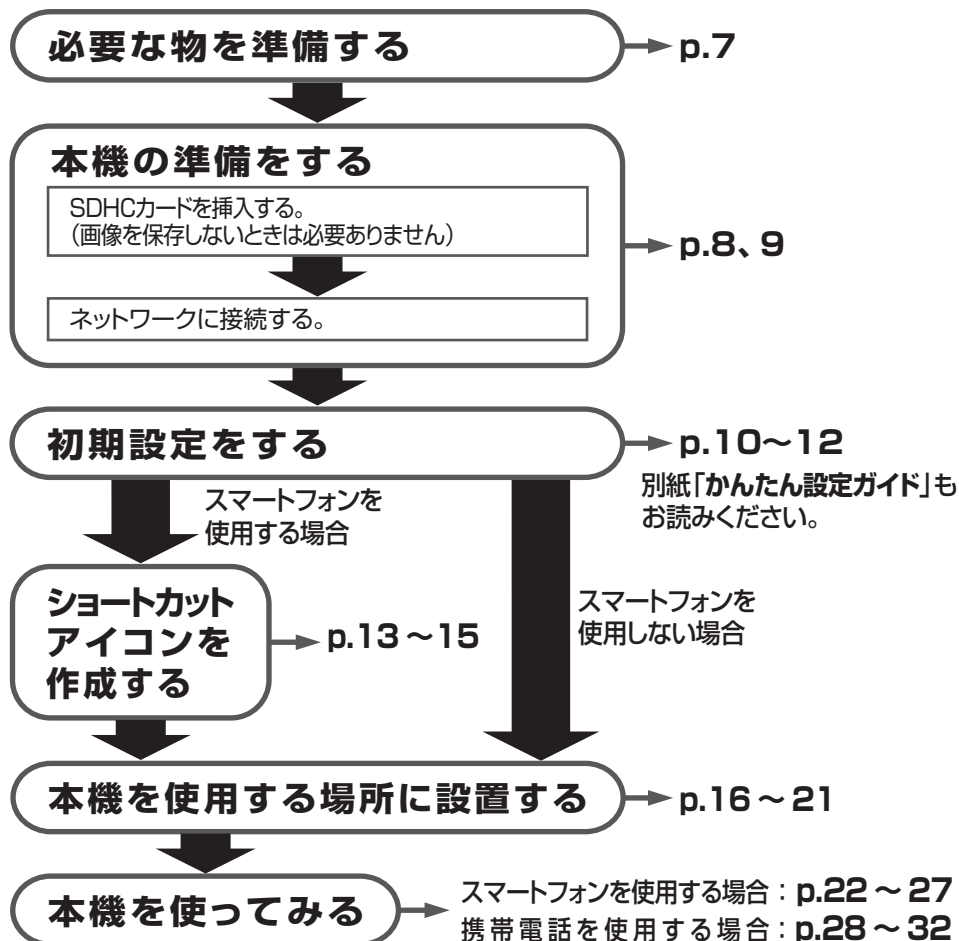
商標について

- Windows®、Windows Vista®、Internet Explorer®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- iPhoneは、Apple Inc.の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Safariは、米国Apple Inc.の登録商標または商標です。
- GoogleおよびGoogleロゴ、Android™は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Yahoo!は、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- SDHCおよびSDHCロゴは、SD-3C,LLCの商標です。
- その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

はじめに

本機(カメラ)を使うまでの手順

下記の手順にしたがって、本機(カメラ)を使用できるようにします。
事前に初期設定をしてから、設置作業を行なってください。

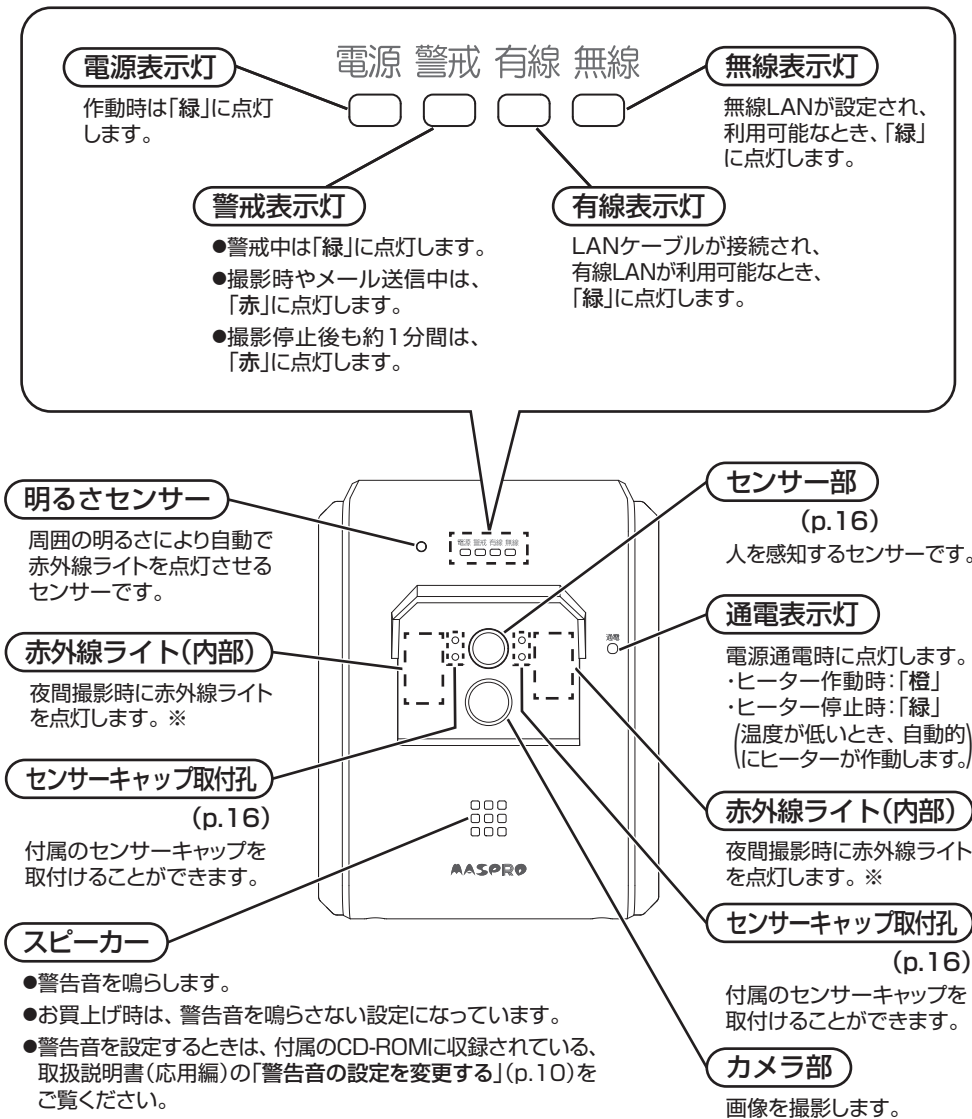


各部の名称

前面

ご注意

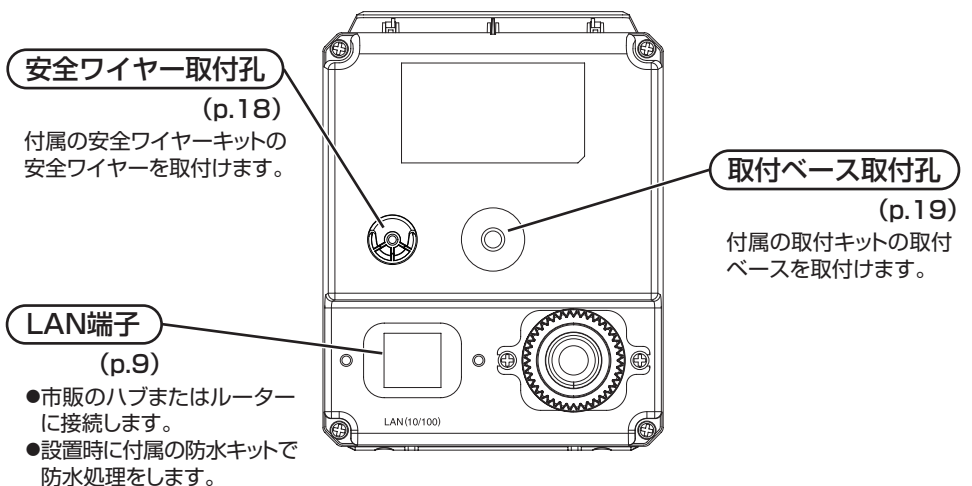
センサー部やカメラ部に傷や汚れをつけないでください。きれいに撮影できなかったり、正しく感知できなかったりします。また、変形や故障の原因となります。



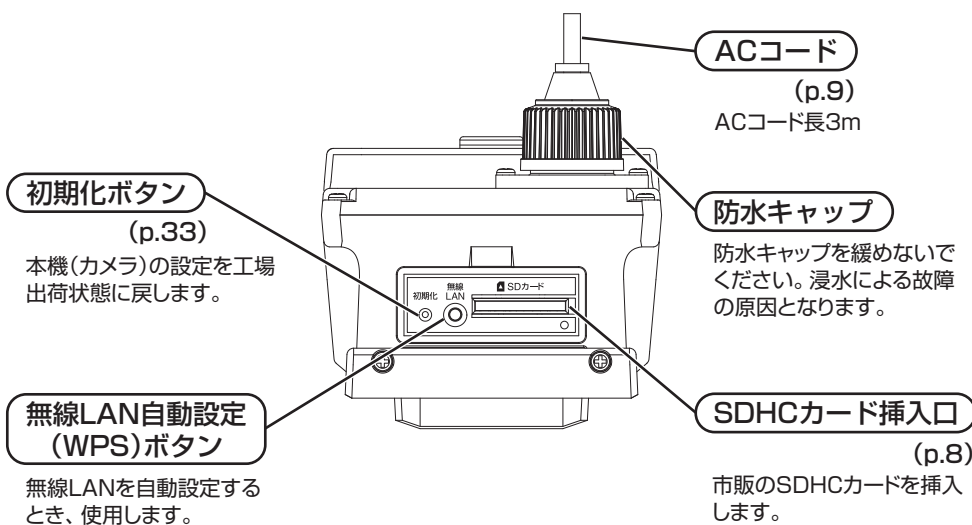
※赤外線ライトを点灯すると、撮影画像の上側両隅が明るく映りますが、不具合ではありません。

各部の名称 つづき

背面




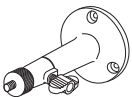
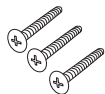

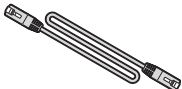











底面(防水カバーを外した状態)





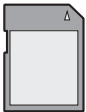

はじめに

必要なものを準備する

はじめに以下のものを準備してください。

<p>本機(カメラ)</p> 	<p>取付キット(付属品)</p> <p>取付ベース  ねじA(3本)  アンカー(3本) </p>		
<p>設定用LANケーブル (付属品)(屋内用)</p> 	<p>防水キット(付属品)</p> <p>防水管  防水パッキン (2種類)  防水キャップ  ねじB(2本) </p>		
<p>CD-ROM(付属品)</p> 	<p>安全ワイヤーキット(付属品)</p> <p>安全ワイヤー  ねじC(1本)  ねじD(1本)  アンカー (1本) </p>		
<p>センサーキャップ (付属品)(2種類)</p> 	<p>自己融着テープ (付属品)</p> 		

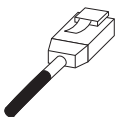
お客様で用意していただくもの

<p>設定用パソコン</p> 	<p>ハブまたはルーター (●モデムに複数のLAN端子がある場合、必要ありません。) (●ハブの場合、モデムにルーティング機能が必要です。)</p> 	<p>SDHCカード (容量:4~32GB) (画像を保存しないときは必要ありません。)</p> 	<p>屋外用LANケーブル (外皮付LANケーブル) (●ストレートケーブルタイプ) (●無線LAN接続する場合、必要ありません。)</p> 
---	--	--	--

使用するLANケーブルについて

使用できるLANケーブル

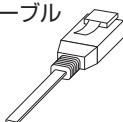
屋外用LANケーブル(外皮付LANケーブル)



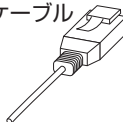
- 外皮のない標準のLANケーブルで配線する場合、配管などを通して、LANケーブルの劣化を防いでください。LANケーブルが劣化すると、画像の確認やメール通知などができなくなります。
- コネクタ部にジャケットのないケーブルを使用してください。

使用できないLANケーブル

フラットLAN
ケーブル



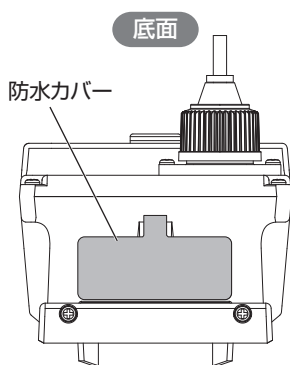
細いLAN
ケーブル



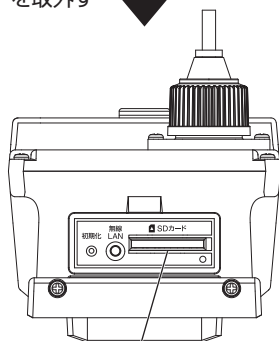
本機(カメラ)の準備をする

1. SDHCカードを挿入する

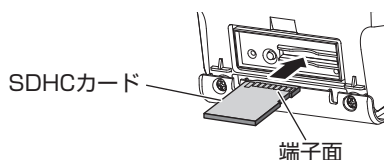
- 市販のSDHCカードに撮影した画像を保存することができます。
(保存した画像の確認方法は、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「画像を見る」(p.5、6)をご覧ください。)
- 撮影した画像を保存しない場合、SDHCカードは必要ありません。
- SDHCカードは、パソコンで通常フォーマット(クイックフォーマットのチェックを外す)を行ってから使用してください。
- SDHCカードは、容量が4～32GBのものを使用することをおすすめします。
(画像1枚のデータ容量は約100kBです)
(SDXCカードは使用できません)
- SDHCカードの抜き差しをするときは、本機の電源を切ってから行ってください。



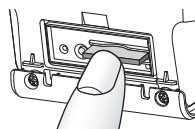
防水カバー
を外す



- ①本機底面の防水カバーを取外します。
●防水カバーは、紛失防止のため、本体から完全には離れません。
- ②SDHCカードを、SDHCカード挿入口に図のように挿入します。



- ③「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込みます。

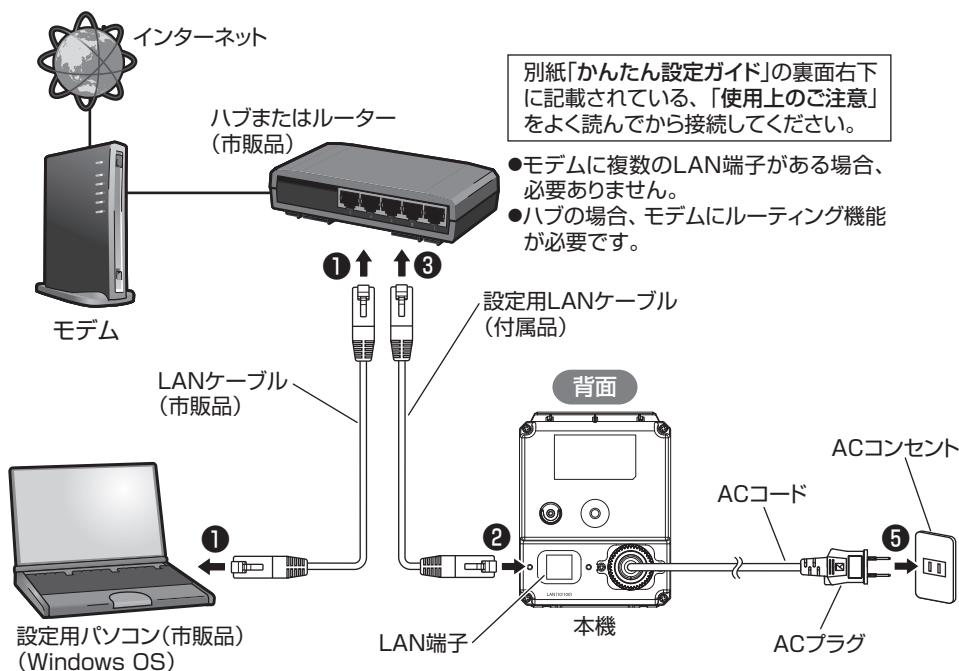


- ④防水カバーを取付けます。
●防水カバーの周囲を、しっかりとはめ込んでください。

本機(カメラ)の準備をする つづき

2. ネットワークに接続する

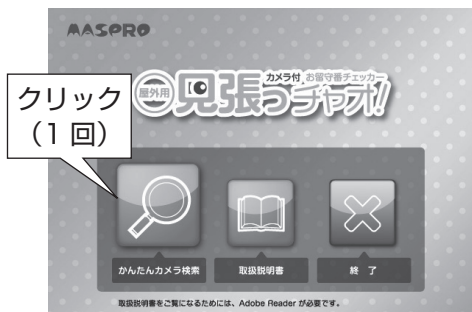
- ①モデム、ハブまたはルーターおよび設定用パソコンなどの電源を切ります。
- ②各機器を接続します。
 - ①設定用パソコンとモデム、ハブまたはルーターが同一のルーターに接続されていることを確認します。
(設定用パソコンとルーターを無線で接続している(インターネット接続がされている場合、)LANケーブルでの接続は必要ありません。)
 - ②本機背面のLAN端子に、付属の設定用LANケーブルを接続します。
 - 本機設置時は、付属の防水キットで防水処理をしてください。(設定時は、防水処理は必要ありません)
 - ③ハブまたはルーターに、付属の設定用LANケーブルを接続します。
 - ④モデム、ハブまたはルーターの電源を入れます。
 - 各機器の操作方法は、それぞれの取扱説明書をご確認ください。
 - ⑤本機のACコードのACプラグをACコンセントに差し込みます。
 - 本機前面の通電表示灯が「緑」に点灯します。(ヒーター作動時は「橙」に点灯します)
 - 約10秒後に本機前面の電源表示灯が「緑」に点灯します。
 - 設定可能な状態になると、本機前面の有線表示灯が「緑」に点灯します。(接続設定中は「緑」に点滅します)
- ③設定用パソコンの電源を入れます。



接続・設定する 初期設定をする

別紙「かんたん設定ガイド」をお読みください。

- ① 付属のCD-ROMを設定用パソコンのCD/DVDドライブに入れ、メニュー画面が表示されたら、「かんたんカメラ検索」をクリックします。



メニュー画面が表示されない場合

コンピューター(マイコンピューター)を開き、CD/DVDドライブのアイコンをダブルクリックします。

パソコンにCD/DVDドライブがない場合

下記のアドレスより、ソフトウェアをダウンロードして、実行してください。

<http://www.maspro.co.jp/products/security/hs4crc2/download/>

- ② 「カメラ検索開始」をクリックします。

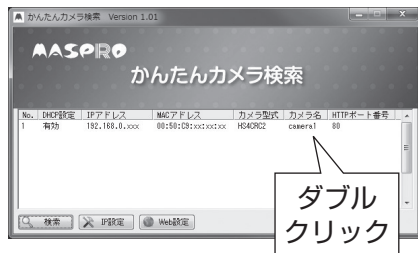


「かんたんカメラ検索」をパソコンにインストールして使用する場合

「インストール」をクリックして、設定用パソコンにインストールした後、パソコンで「スタート」→「すべてのプログラム」→「かんたんカメラ検索」の順にクリックします。

- ③ 検索結果にカメラ名(camera 1)、IPアドレスなどが表示されたら、設定するカメラ名(camera 1)をダブルクリックします。

- カメラ名が表示されない場合、左下の「検索」をクリックします。

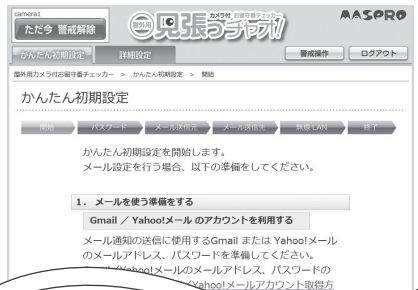


2台以上設置する場合

2台以上設置するときは、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「2台以上使用する」をご覧ください。

- ④ かんたん初期設定の開始画面が表示されます。

1. 「1. メールを使う準備をする」の内容を確認します。
2. 通知メールを受取りたいスマートフォン、携帯電話のWi-Fi(無線LAN)機能を「オフ」にします。
3. 「次へ」をクリックし、画面の表示にしたがって設定します。



初期設定をする つづき

かんたん初期設定で設定する内容について

かんたん初期設定では、下記の内容を設定します。

パスワードの設定

本機への不正な接続を防止するためのログインパスワードを設定します。

- 設定したパスワードは、「便利メモ」(p.12)に記入してください。
- パスワードを忘れた場合、お買上げ時(工場出荷時)の状態に戻し(p.33)、再設定が必要になります。

メール送信元の設定

メールの送信に使用するメールアドレスの種類を選択して、必要な情報を入力します。

メール送信先の設定

センサーが感知したときなどにメールでお知らせする、スマートフォン、携帯電話、パソコンのメールアドレスを入力します。

- 送信先メールアドレスを入力したら、「テストメール」をクリックします。
- スマートフォン、携帯電話の場合、通知されたメール本文の最後に記載されているアドレスに接続し、表示されたログイン画面を、「ブックマーク」または「お気に入り」に登録します。

無線LANの設定

本機を無線LANで接続する場合、手順にしたがって設定を行います。

- 無線LANで接続しない場合、「無線LANを使用しない」を選択します。

初期設定をする つづき

⑤かんたん初期設定が終了すると、終了画面が表示されます。

外出先から利用する場合と、自宅(無線LANを含む)で利用する場合ではアドレスが異なります。それぞれのアドレスの名前を変えて「ブックマーク」または「お気に入り」に登録してください。

(スマートフォンはショートカットアイコンを作成します。)
 「スマートフォンにショートカットを作成する」(p.13)をご覧ください。



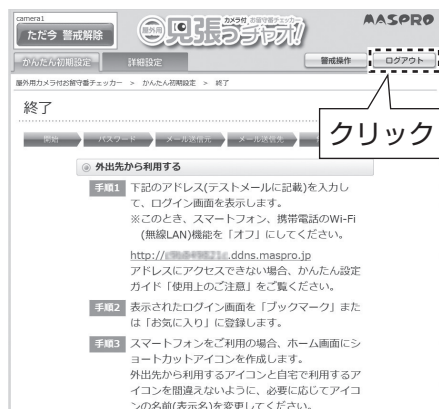
ご注意

スマートフォンにショートカットアイコンを作成する場合、外出先から利用するアイコンと自宅で利用するアイコンを間違えないように、アイコンの名前を変更してください。

⑥画面右上の「ログアウト」をクリックして終了します。

引き続き詳細設定をする場合は、メニューの「詳細設定」をクリックしてください。

●詳細設定については、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)をご覧ください。



取扱説明書(応用編)の表示方法

メニュー画面から、「取扱説明書」→「応用編」の順にクリックしてください。

便利メモ (かんたん初期設定で設定したパスワードを記入しておくとう便利です)

ユーザー名	admin ※
パスワード	

- ユーザー名、パスワードは、ログイン(本機への接続を開始)するときに必要です。
- ユーザー名、パスワードは定期的に変更することをおすすめします。

※ユーザー名の「admin」は、あらかじめ設定されていますが、変更することをおすすめします。詳しくは、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「ユーザー名・パスワードの設定を変更する」をご覧ください。

スマートフォンにショートカットアイコンを作成する

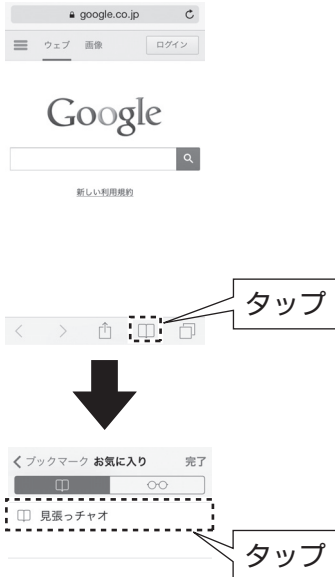
ご使用のiPhoneまたはAndroidのホーム画面にショートカットアイコンを作成します。

iPhoneの場合(iOS 7を使用したときの画面で説明しています)

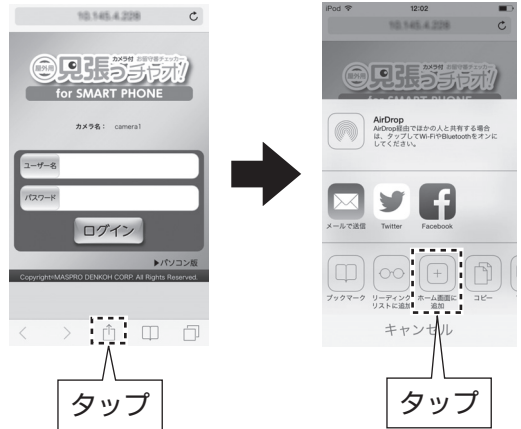
- ①ホーム画面にある「Safari」のアイコンをタップし、Safariを起動します。



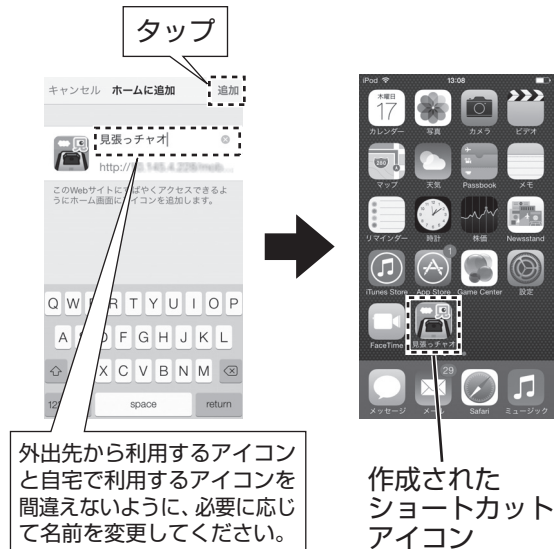
- ②Safariが起動したら、かんたん初期設定(p.11)でブックマークに登録した、「見張っチャオ」のブックマークをタップします。



- ③ログイン画面が表示されたらメニューをタップし、「ホーム画面に追加」をタップします。



- ④「追加」をタップします。
●ホーム画面にショートカットアイコンが作成されます。



外出先から利用するアイコンと自宅で利用するアイコンを間違えないように、必要に応じて名前を変更してください。

スマートフォンにショートカットアイコンを作成する つぎ

Androidの場合 (Android 4.0を使用したときの画面で説明しています)

●操作方法は端末、ソフトウェアにより異なることがあります。

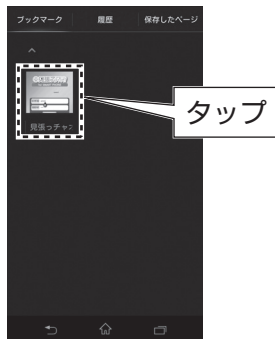
- ① ホーム画面で「ブラウザ」のアイコンをタップし、ブラウザを起動します。



- ② ブラウザー上でメニューをタップし、「ブックマーク」をタップします。



- ③ かんたん初期設定 (p.11) でブックマークに登録した、「見張っちゃオ」のブックマークをタップします。



- ④ ログイン画面が表示されたら、メニューをタップし、「ブックマークに保存」をタップします。



スマートフォンにショートカットアイコンを作成する つぎ

⑤「ブックマーク」をタップします。



外出先から利用するアイコンと自宅
で利用するアイコンを間違えないように、
必要に応じて名前を変更してください。

⑥「ホーム画面」をタップします。



⑦「OK」をタップします。

●ホーム画面にショートカットアイコン
が作成されます。

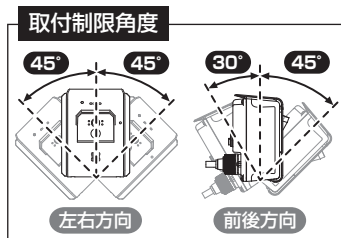


作成された
ショートカット
アイコン

本機(カメラ)を設置する

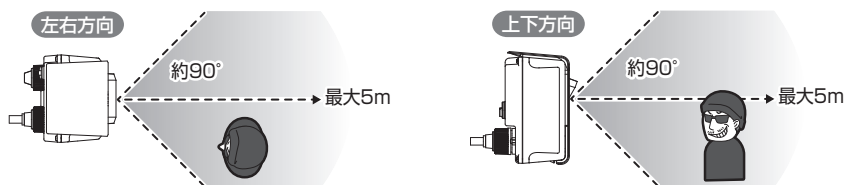
本機(カメラ)の設置について

- 設置作業による事故や製品故障、その他工事にかかわる問題について、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 設置は、お買上げの販売店にご依頼ください。
- 取付ベースの設置および配線用で、壁面などに穴を開けた部分については、必ず防水処理してください。
- 事前に初期設定をしてから、設置作業を行なってください。
- 本機は直射日光や雨風が直接当たりにくい場所に設置してください。
- 外気温が低いとき、室内から屋外に本機を移動すると、カメラ部がくもることがあります。くもりがなくなるまで、通電したまま放置してください。
- 本機の取付制限角度は左右45°、前45°、後30°です。防水性を保持するため、取付制限角度を守ってください。



センサー部の感知範囲について

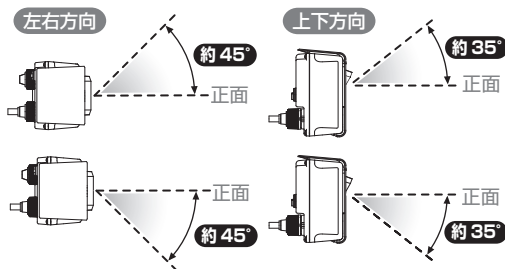
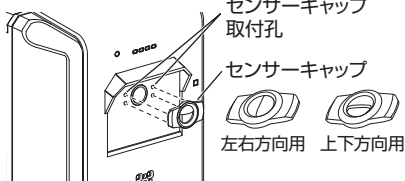
- 感知角度は、センサー部の前面方向で、**左右、上下約90°**です。
- 感知距離は、センサー部の前面方向で、**最大5m**です。
5mを超えると感知できません。「センサー部の感知範囲と画像を確認する」(p.20)を行なってください。



- 付属のセンサーキャップを使用することで、感知範囲を制限できます。

《センサーキャップの取付方法》

センサーキャップ裏側の突起を、センサーキャップ取付孔に、はめ込みます。



1. 本機(カメラ)の設置場所を決める

以下の点に留意し、本機の設置場所を決めてください。

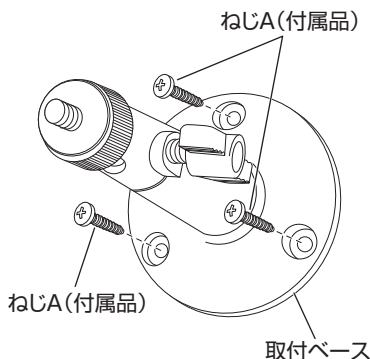
- 無線LANを使用する場合、設置する場所で無線LAN機器と通信できることを、あらかじめご確認ください。通信できない場合、有線LANによる設置を行なってください。
- 有線LANを使用する場合、総配線距離が100m以内であることを確認してください。
- 本機を仮設置した後に動作を確認し、配線と設置を行なってください。
- 本機の近くに熱源となるもの(給湯器、エアコン室外機、換気口など)がないことを確認してください。(本機の近くに熱源があると、センサーの誤作動の原因になります)
- 「センサー部の感知範囲について」(上記)をよくお読みになったうえで、設置場所を決めてください。
- 被写体のプライバシーや肖像権に配慮して設置してください。

本機(カメラ)を設置する つづき

2. 取付ベースを壁面に取付ける

付属のねじA(3本)で取付ベースを壁面にしっかりと取付けます。

●壁面の材質がモルタルやコンクリートの場合は、下記をご覧ください。



警告

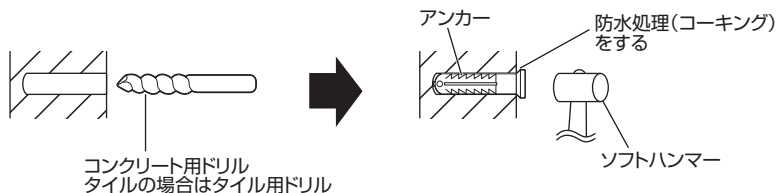
- 不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁 [石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板など]には取付けないでください。また、本機を取付けても十分に支えられる壁面にしっかりと取付けてください。落下によりけがの原因となります。
- 壁面内の配線や配管を傷つけないように取付けてください。ねじなどで、配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。

壁面の材質がモルタルやコンクリートの場合

①取付ベースを設置したい位置に合わせ、ねじ取付孔から印を付けます。

②印に合わせて下図のようにドリル(φ6.0mm)で穴を開け、アンカーを差込み、ソフトハンマーなどで軽くたたきます。

●アンカーは壁面に挿入したら、コーキングしてください。



③上記の図のように、付属のねじA(3本)で壁面に取付けます。

ご注意

- 工事は販売店もしくは施工業者に依頼することをお勧めします。壁への穴開け工事について、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- モルタル塗壁の場合は、穴開けにより、古い壁が落ちることがありますので、注意して穴開けをしてください。
- 安全ワイヤーを同じ壁面に取付ける場合、安全ワイヤー用のアンカーも同様に施工してください。安全ワイヤーの長さは200mmです。長さを考慮して取付位置を決めてください。

本機(カメラ)を設置する つづき

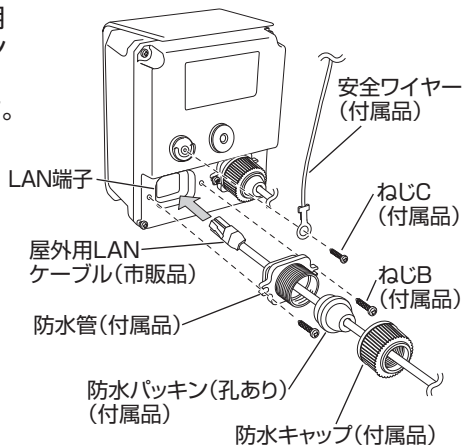
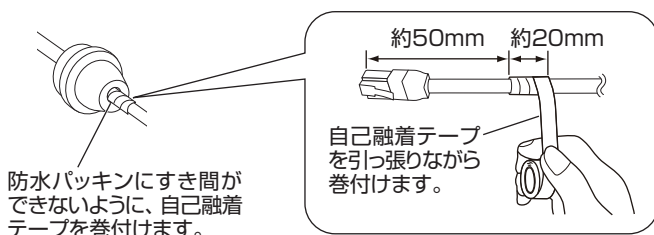
3. 本機(カメラ)への配線をする

- ①有線LANを使用する場合、市販の屋外用LANケーブルに付属の防水管、防水パッキン(孔あり)、防水キャップを通し、本機背面のLAN端子にLANケーブルを接続します。

- 付属の設定用LANケーブルで設置しないでください。
- 防水パッキンにはスリットがあります。スリット部を開いて、LANケーブルに取付けます。

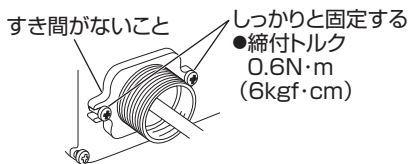


- 屋外用LANケーブルが細く、防水キャップにすき間ができる場合、付属の自己融着テープを屋外用LANケーブルに巻付け、太さを調整してください。



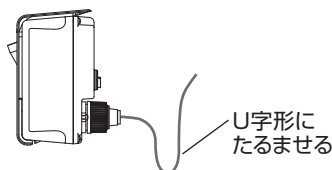
- ②防水管を本機に取付け、ねじB(2本)でしっかりと固定します。

- 防水管が本体ケースとすき間なく固定されていることを確認してください。
- 無線LANで接続する場合、防水管に防水パッキン(孔なし)、防水キャップを取付け、防水管をねじB(2本)でしっかりと固定します。



- ③防水管に防水パッキンのスリットが下側になるように取付け、防水キャップをしっかりと締付けます。

- ④ACコードおよび屋外用LANケーブルをつたって雨水がケースに入らないように、ACコードおよび屋外用LANケーブルをU字形に配線します。



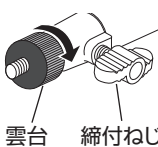
- ⑤付属のねじCで、安全ワイヤーを本機に取付けます。

- 付属のねじC以外のねじを使用しないでください。防水不良の原因となります。

本機(カメラ)を設置する つづき

4. 本機(カメラ)を取付ベースに取付ける

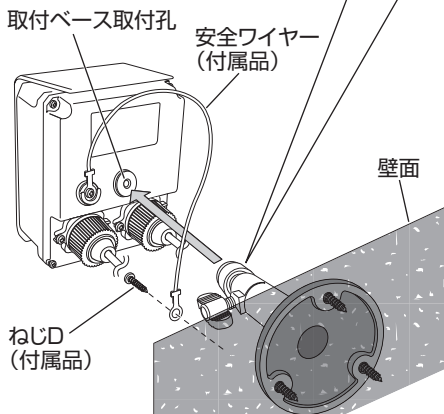
- ①取付ベースの締付ねじを締付け、雲台を取付ベースの根元までしっかりと締付けます。



- ②取付ベースの締付ねじを少し緩めます。
●締付ねじを緩めすぎないでください。

⚠ 注意

取付ベースの締付ねじを緩めすぎないようにしてください。本機や取付ベースの上部が抜け落ちて、けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。



- ③本機の取付ベース取付孔に取付ベースを取付けます。
●雲台をしっかりと締付けます。
- ④本機の角度を調整します。
●調整後、取付ベースの締付けねじをしっかりと締付けてください。
- ⑤安全ワイヤーをたるませて、付属のねじDで壁面に取付けます。

ご注意

- 取付ベースにぶらさがったり、本機以外のものを固定したりしないでください。
- 市販の取付ベースを使用する場合、雲台ねじが6mm～8mmのものを使用してください。雲台ねじが長いまたは短いと、故障や防水不良、落下の原因となります。

5. LANケーブル、ACコードの接続をする

- ①本機に接続した屋外用LANケーブルを、ハブまたはルーターに接続します。
(有線LANを使用する場合)
- ②本機のACプラグを、屋外用コンセントまたは室内のACコンセントに接続します。
●ACコード長は3mです。延長する場合、延長したコンセントを防水処理してください。

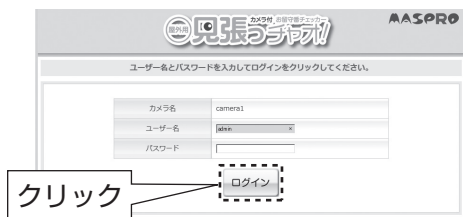
ご注意

- ACコードの配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店へご相談ください。
- 本機はACコンセントの近くに設置し、遮断装置(ACプラグ)へ容易に手が届くようにしてください。
- ACコードを延長するために途中で切断して別のコードをつなぐことは、電気設備技術基準で禁じられています。
- 土中埋設配線する場合は、土中で延長などの接続はしないでください。絶縁劣化により火災・感電の原因となることがあります。
- 土中埋設配線する場合、ケーブルや配線材などは、電線管などを使用して防水処理をしてください。感電の原因となることがあります。

センサー部の感知範囲と画像を確認する

実際に使いたい場所で、センサー部の感知範囲や画像を確認します。

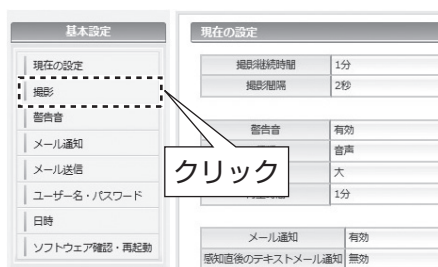
- ① 設定用パソコンの「お気に入り」に登録したログイン画面を表示します。
- ② ユーザー名に「admin」と入力し、かんたん初期設定(p.11)で設定したパスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。



- ③ メインメニューの「設定」をクリックします。



- ④ 基本設定の「撮影」をクリックします。



- ⑤ 感知範囲の確認をします。

- 設定中に画像確認をした場合、撮影停止後、約1分間は警戒表示灯が「赤」に点灯します。警戒表示灯が消灯してから、感知範囲の確認をしてください。

- ① 感知エリア確認の「確認開始」をクリックします。

- ② センサー部が感知すると、本機前面の警戒表示灯が「赤」、感知しないと「緑」に点滅します。

- 本機の周囲を移動して、感知範囲かどうかを確認します。

- 感知範囲を変更する場合、本機の取付角度を調整してください。

- 付属のセンサーキャップを使用することで、感知範囲を制限できます。(p.16)

- 別紙「ご使用になる前に」の「使用上のご注意」に記載されている場所には設置しないでください。感知や撮影ができなくなることがあります。

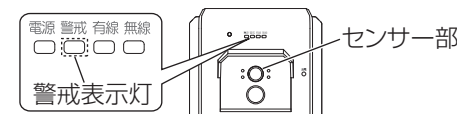
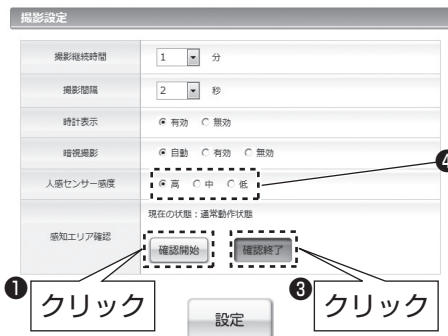
- ③ 感知範囲の確認が完了したら、「確認終了」をクリックします。

- ④ 誤感知が多い場合、感度を下げてください。

- 「人感センサー感度」の「中」または「低」を選択します。

- 感度を下げると、撮影までに時間がかかります。

- 人感センサー感度の設定を変更しても、感知エリア確認は、感度「高」で作動します。



設置する

センサー部の感知範囲と画像を確認する つづき

- ⑥メインメニューの「警戒操作」をクリックします。

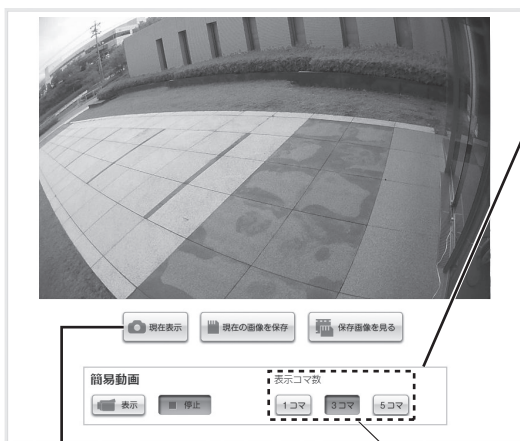


- ⑦「画像を見る」をクリックします。



- ⑧画像の確認をします。

- 再度、センサー部の感知範囲を確認する場合、③から行います。



簡易動画(連続静止画)を見る

- ①「表示」をクリックすると、簡易動画を開始します。
- ②「停止」をクリックすると、簡易動画を停止します。

- 表示コマ数の「1コマ」、「3コマ」、「5コマ」、をクリックすると、表示コマ数(1秒間に撮影する画像の数)を変更できます。

- ご利用のインターネット回線の通信速度が遅く、簡易動画が表示できないときは、表示コマ数を少ないコマ数に変更してご覧ください。

- 同一の無線LAN親機に接続する、他の無線LAN機器の使用状況により、簡易動画が正しく表示されないことがあります。

最新の画像に更新する

- 「現在表示」をクリックします。

使ってみる(スマートフォン)

ログインする、ログアウトする

ログインする(本機への接続を開始します)

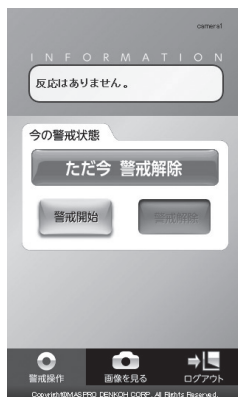
- ①スマートフォンに作成したショートカットアイコンをタップして、ログイン画面を表示します。
- ②ユーザー名を入力します。
 - お買上げ時の設定は「admin」です。
- ③パスワードを入力します。
- ④「ログイン」をタップします。
 - 警戒操作画面が表示されることを確認してください。

ご注意

- 操作が終了したら、必ずログアウトしてください。ログアウトしないと、他のスマートフォン、携帯電話、パソコンから、ログインできなくなることがあります。
- 約15分間操作しないと、自動的にログアウトします。



ログイン画面



警戒操作画面

ログアウトする(本機への接続を解除します)

- ①「ログアウト」をタップします。
- ②ログイン画面が表示されたら、ウェブブラウザを終了します。



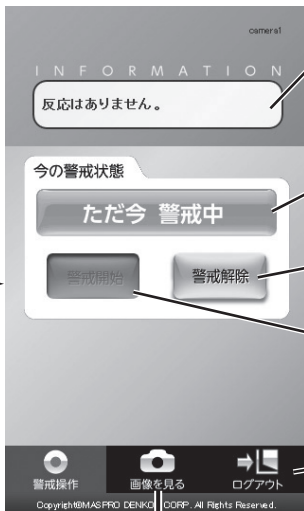
警戒操作画面



ログイン画面

画面の表示内容と操作方法

《警戒操作画面》



INFORMATION

本機(カメラ)の情報を表示します。
タップすると詳細情報が表示されます。
●詳細情報の内容については、「インフォメーション一覧」(p.27)をご覧ください。

今の警戒状態

現在の警戒状態を表示します。

警戒を解除する

「警戒解除」をタップします。

警戒を開始する

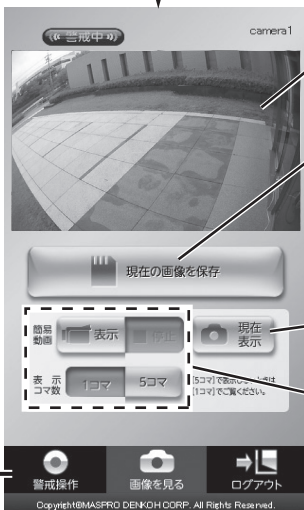
「警戒開始」をタップします。

ログアウトする

「ログアウト」をタップします。
●詳しい操作方法は、「ログアウトする」(p.22)をご覧ください。

タップ

《カメラ画像画面》



画像表示部

本機(カメラ)で撮影した画像を表示します。

現在の画像を保存する

「現在の画像を保存」をタップします。
●画像を本機に挿入されたSDHCカードに保存します。
●保存した画像の確認・削除は、パソコンのみ操作できます。付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「画像を見る」(p.5、6)をご覧ください。

最新の画像に更新する

「現在表示」をタップします。

簡易動画(連続静止画)を見る

- ①「表示」をタップすると、簡易動画を開始します。
- ②「停止」をタップすると、停止します。

タップ

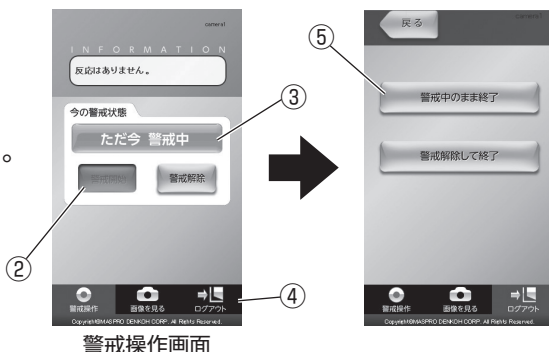
実際に一連の操作を行い、ご自身をセンサーに感知させてメールが送信されるか、画像を見ることができるか、動作や操作を確認してください。

●「1コマ」、「5コマ」をタップすると、1秒間の表示コマ数を変更できます。
(通信回線の状況により「5コマ」でスムーズに表示されない場合、「1コマ」に変更してご覧ください。)

使ってみる(スマートフォン) 使用する

1. 警戒を開始する(外出時)

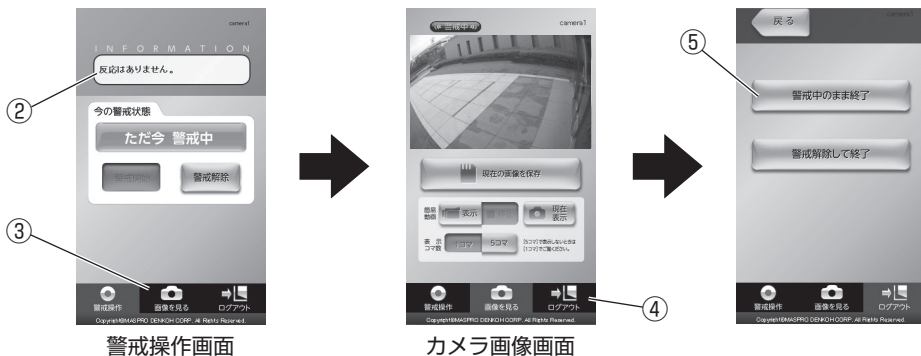
- ①ログイン(p.22)します。
- ②「警戒開始」をタップします。
- ③今の警戒状態の表示が、「ただ今 警戒中」に変わります。
- ④「ログアウト」をタップします。
- ⑤「警戒中のまま終了」をタップします。



センサー部が感知したときに、本機のスピーカー(p.5)から警告音を鳴らすこともできます。警告音の設定を変更するときは、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「警告音の設定を変更する」(p.10)をご覧ください。

2. 異常がないか確認する(外出中)

- ①ログイン(p.22)します。
- ②「INFORMATION」を見て異常がないか確認します。
 - 「INFORMATION」の表示内容については、「インフォメーション 一覧」(p.27)をご覧ください。
 - 情報がある場合、「INFORMATION」をタップすると詳細情報が表示されます。
 - 左下の「警戒操作」をタップすると情報が更新されます。
- ③「画像を見る」をタップします。
 - カメラ画像画面が表示されます。
 - カメラ画像画面の操作方法は、「画面の表示内容と操作方法」(p.23)をご覧ください。
- ④「ログアウト」をタップします。
- ⑤「警戒中のまま終了」をタップします。



使ってみる(スマートフォン) 使用する つづき

3. 警戒を解除する(帰宅時)

- ①ログイン(p.22)します。
- ②「INFORMATION」を見て異常がないか確認します。
 - 「INFORMATION」の表示内容については、「インフォメーション 一覧」(p.27)をご覧ください。
- ③「警戒解除」をタップします。
- ④今の警戒状態の表示が、「ただ今 警戒解除」に変わります。
- ⑤「ログアウト」をタップして、ログアウト(p.22)します。



警戒操作画面

センサーに反応があった(メールが届いた)場合

1. メールを確認する

- ①通知メールを開きます。
 - お買上げ時の設定では画像添付メールが2回送信されます。
- ②メール本文と添付画像を確認します。
- ③メール本文に記載されているアドレスをタップします。
 - アドレスをタップすると、ログイン画面が表示されます。

受信 (1) 2/2

22日 16時14分51秒

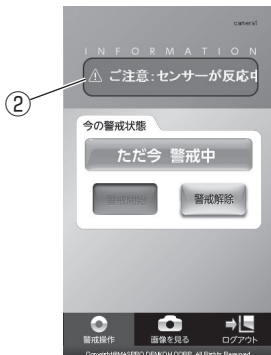
メール通知 : 有効

- ③ 外出先からカメラの映像を確認する場合は、下記のアドレスからアクセスしてください。
<http://xxxxxxxxx.ddns.maspro.jp:80>



2. 異常がないか確認する

- ①ログイン(p.22)します。
- ②「INFORMATION」をタップして、詳細情報を確認します。
 - 「INFORMATION」の表示内容については、「インフォメーション一覧」(p.27)をご覧ください。
 - 必要に応じて、警戒中のままメール送信のみ停止したい場合、「メール送信を止める」をタップします。
(警告音出力を「有効」にしている場合、メール送信を止めると警告音の再生も停止します)
 - メールを再開する場合、警戒を解除(「警戒解除」をタップ)してから、再度、警戒を開始(「警戒開始」をタップ)してください。
- ③「画像を見る」をタップします。
- ④「現在表示」または「表示」をタップして、現在のようすを確認します。
 - 必要に応じて、「現在の画像を保存」をタップして画像を保存します。
- ⑤「ログアウト」をタップしたら、終了方法を選んでタップします。



警戒操作画面



カメラ画像画面

使ってみる(スマートフォン) インフォメーション 一覧

警戒操作画面のINFORMATIONに表示される情報の内容と対処方法です。

表示	内容	対処方法	ページ
反応はありません	本機からの情報がないときに表示します。	—	—
ご注意:センサーが反応中です	センサーが感知中のとき、センサーの最後の感知から30分以内のときに表示します。	「センサーに反応があった場合」の手順にしたがって、異常がないか確認してください。	p.26
ご注意:センサーに反応がありました	センサーに感知があり、センサーの最後の感知から30分以上経過したときに表示します。		
SDカードが未挿入です	SDHCカードが挿入されていないときに表示します。	撮影した画像を保存する場合、SDHCカードを挿入してください。	p.8
SDカードの空き容量が少なくなりました	SDHCカードの空き容量が少なくなっているときに表示します。	SDHCカードに保存されている画像を削除するか、別のSDHCカードを挿入してください。 ●保存した画像の削除方法は、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「画像を見る」をご覧ください。	p.8 応用編 p.5、6
SDカードに画像を保存できません	SDHCカードの認識ができていないときに表示します。	SDHCカードを挿入し直すか、別のSDHCカードを挿入してください。	p.8
	SDHCカードのLOCKがされているときに表示します。	SDHCカードのLOCKを解除してください。	—

ログインする、ログアウトする

ログインする

- ①携帯電話の「お気に入り」に登録したログイン画面を表示します。
- ②ユーザー名を入力します。
 - お買上げ時の設定は「admin」です。
- ③パスワードを入力します。
- ④「ログイン」を選択します。
 - 警戒操作画面が表示されることを確認してください。

ご注意

- 操作が終了したら、必ずログアウトしてください。ログアウトしないと、他のスマートフォン、携帯電話、パソコンから、ログインできなくなる場合があります。
- 約15分間操作しないと、自動的にログアウトします。

camera1

ユーザー名とパスワードを入力してログインボタンを押してください。

ユーザー名:
admin

パスワード:

ログイン

Copyright(C) 2013 MASPRO DENKOH CORP.
All Rights Reserved.

ログイン画面

camera1解除中

警戒操作 画像を見る ログアウト

警戒開始 警戒解除 メール停止

警戒状態:
解除中

センサー感知:
なし

SDカード:
空き容量あり

メール通知:
有効

前回ログイン:
2013年10月16日 10時53分44秒

Copyright(C) 2013 MASPRO DENKOH CORP.
All Rights Reserved.

警戒操作画面

ログアウトする

- ①「ログアウト」を選択します。
- ②ログイン画面が表示されたら、ウェブブラウザを終了します。

camera1解除中

警戒操作 画像を見る ログアウト

警戒開始 警戒解除 メール停止

警戒状態:
解除中

センサー感知:
なし

SDカード:
空き容量あり

メール通知:
有効

前回ログイン:
2013年10月16日 10時53分44秒

Copyright(C) 2013 MASPRO DENKOH CORP.
All Rights Reserved.

警戒操作画面

camera1

ユーザー名とパスワードを入力してログインボタンを押してください。

ユーザー名:
admin

パスワード:

ログイン

Copyright(C) 2013 MASPRO DENKOH CORP.
All Rights Reserved.

ログイン画面

画面の表示内容と操作方法

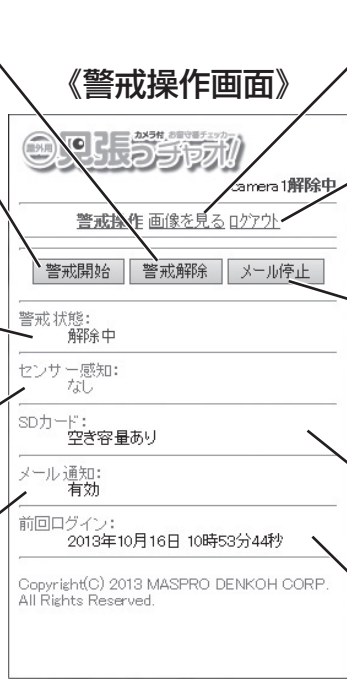
警戒を解除する
「警戒解除」を選択します。

警戒を開始する
「警戒開始」を選択します。

警戒状態
現在の警戒状態を表示します。

センサー感知
センサーの最新の感知履歴を表示します。

メール通知
メール通知機能の設定状態を表示します。



現在の画像を見る
「画像を見る」を選択します。
●カメラ画像画面(下記)が表示されます。

ログアウトする
「ログアウト」を選択します。
●詳しい操作方法は、「ログアウトする」(p.28)をご覧ください。

センサー感知時のメール通知を停止する
「メール停止」を選択します。
●メール通知を再開するときは、「警戒解除」してから、再度、「警戒開始」を選択してください。

SDカード
SDHCカードの状態を表示します。

前回ログイン
前回ログインした日時を表示します。

《カメラ画像画面》

警戒操作画面に戻る
「警戒操作」を選択します。
●警戒操作画面(上記)が表示されます。

画像表示部
本機(カメラ)で撮影した画像を表示します。



最新の画像に更新する
「現在表示」を選択します。

現在の画像を保存する
「現在の画像を保存」を選択します。
●画像を本機に挿入されたSDHCカードに保存します。
●保存した画像の確認・削除は、パソコンのみ操作できます。付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「画像を見る」(p.5、6)をご覧ください。

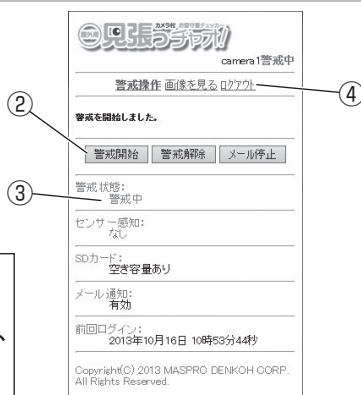
実際に一連の操作を行い、ご自身をセンサーに検知させてメールが送信されるか、画像を見ることができ、動作や操作を確認してください。

使ってみる(携帯電話) 使用する

1. 警戒を開始する(外出時)

- ①ログイン(p.28)します。
- ②「警戒開始」を選択します。
- ③警戒状態の表示が、「警戒中」に変わります。
- ④「ログアウト」を選択して、ログアウト(p.28)します。

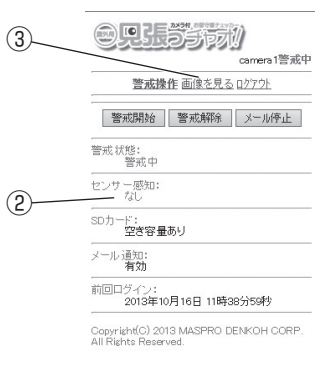
センサー部が感知したときに、本機のスピーカー(p.5)から警告音を鳴らすこともできます。警告音の設定を変更するときは、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「警告音の設定を変更する」(p.10)をご覧ください。



警戒操作画面

2. 異常がないか確認する(外出中)

- ①ログイン(p.28)します。
- ②センサー感知を見て異常がないか確認します。
 - 異常があった場合、「あり 反応中」などの表示がされます。
- ③「画像を見る」を選択します。
 - カメラ画像画面が表示されます。
 - カメラ画像画面の操作方法は、「画面の表示内容と操作方法」(p.29)をご覧ください。
 - 現在の画像を見るためには、携帯電話のブラウザーが、768×480ピクセル以上のJPEG画像表示に対応している必要があります。
- ④「ログアウト」を選択して、ログアウト(p.28)します。



警戒操作画面

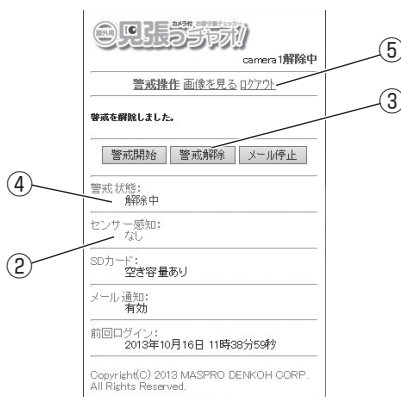


カメラ画像画面

使用する つづき

3. 警戒を解除する(帰宅時)

- ① ログイン(p.28)します。
- ② センサー感知を見て異常がないか確認します。
 - 異常があった場合、「あり 反応中」などの表示がされます。
- ③ 「警戒解除」を選択します。
- ④ 警戒状態の表示が、「解除中」に変わります。
- ⑤ 「ログアウト」を選択して、ログアウト(p.28)します。

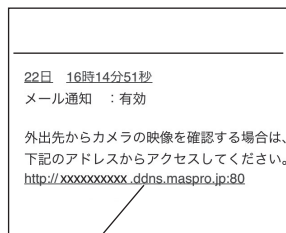


警戒操作画面

センサーに反応があった(メールが届いた)場合

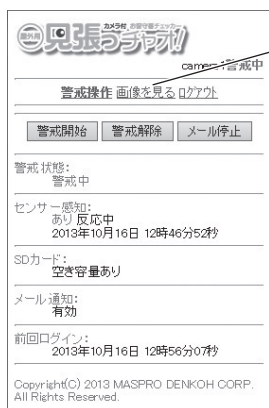
1. メールを確認する

- ①通知メールを開きます。
 - お買上げ時の設定では画像添付メールが2回送信されます。
- ②メール本文と添付画像を確認します。
- ③メール本文に記載されているアドレスを選択します。
 - アドレスを選択すると、ログイン画面が表示されます。



2. 異常がないか確認する

- ①ログイン(p.28)します。
- ②「画像を見る」を選択します。
 - カメラ画像画面が表示されます。
 - カメラ画像画面の操作方法は、「画面の表示内容と操作方法」(p.29)をご覧ください。
 - 必要に応じて、警戒中のままメール送信のみ停止したい場合、「メール停止」を選択します。
(警告音出力を「有効」にしている場合、メール送信を停止すると警告音の再生も停止します)
- ③「現在表示」を選択して、現在の最新の様子を確認します。
 - 必要に応じて、「現在の画像を保存」を選択して画像を保存します。
- ④「ログアウト」を選択して、ログアウト(p.28)します。



警戒操作画面

カメラ画像画面

お買上げ時(工場出荷時)の状態に戻す

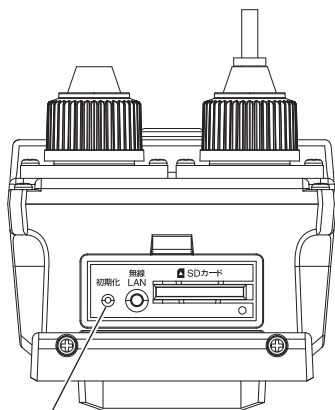
パスワードがわからなくなったときなど、最初から設定をやり直す場合、本機底面の初期化ボタンを押すと、設定をお買上げ時(工場出荷時)の状態に戻すことができます。

ご注意

- 工場出荷時の状態に戻すと、それまでに設定した内容は全て消去されます。
- 設定操作後、1分間は初期化しないでください。故障の原因となります。

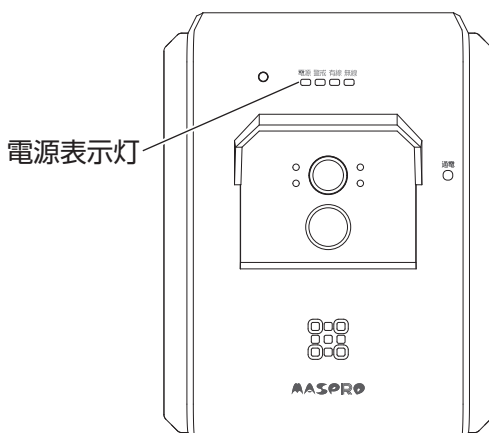
- ①本機底面の防水カバーを取外します。
- ②電源が入っている状態で、初期化ボタンを先の細長い棒状のもので、電源表示灯が点滅するまで約3秒間押します。
- ③全ての表示灯が消灯すると、初期化が完了です。
- ④しばらくすると電源表示灯が「緑」に点灯して、再起動が始まります。
(LANケーブルを接続している場合、設定可能な状態になると、有線表示灯が「緑」に点灯します。)

底面



初期化ボタン

前面



電源表示灯

間違っって初期化ボタンを押してしまった場合

「2. ネットワークに接続する」(p.9)から、設定をやり直してください。

故障とお考えになる前に

屋外用カメラ付 お留守番チェッカーの製品ページのサポート情報を合わせてご覧ください。

<http://www.maspro.co.jp/products/security/hs4crc2/>

症状	原因	処置	ページ
電源が入らない。	ACプラグが接続されていない。	ACコードのACプラグをACコンセントに差込んでください。	p.9
ログイン画面が表示できない。(設定用パソコン)			
電源表示灯が「緑」に点灯しない。	周囲温度が $\ominus 10^{\circ}\text{C}$ 以下になっている。	通電表示灯が「橙」に点灯していることを確認し、本機の温度が上昇するまで約5分間待ってください。	p.5
「かんたんカメラ検索」で本機が表示されるが、ログイン画面が表示できない。	IPアドレスが自動で設定されない設定になっている。	ご使用のモデム、ブロードバンドルーターなどの設定を確認して、DHCP機能を有効にしてください。	—
ログイン画面が表示できない。 (スマートフォン 携帯電話 外出先のパソコン)	LANケーブルが接続されていない。	LANケーブルを接続してください。	p.9
	無線LANが正しく設定されていない。	付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「無線LANの設定を変更する」にしたがって、無線LANを再設定してください。	応用編 p.18
	無線LAN親機の電源が入っていない。	無線LAN親機の電源を入れてください。	—
	モデムにグローバルIPアドレスが割り当てられていない。	自宅以外から使用するためには、モデムにグローバルIPアドレスが必要です。インターネット契約を確認していただき、グローバルIPアドレスが使用できるようにしてください。	—
	ブロードバンドルーターを2台以上接続している。	ブロードバンドルーターを2台以上接続している場合、UPnP機能が正常に作動しない可能性があります。ブロードバンドルーターを1台にするか、「HTTPポート」への接続を手動で設定してください。	応用編 p.20

故障とお考えになる前に つづき

症状	原因	処置	ページ
ログイン画面が表示できない。 (スマートフォン 携帯電話 外出先のパソコン)	UPnPが機能していない。	ご使用のモデム、ブロードバンドルーターなどの設定を確認して、UPnP機能を有効にしてください。UPnP機能に対応していない場合、対応した機器と交換するか、「HTTPポート」に設定されているポートへの接続を本機に転送するように変更してください。	応用編 p.20
「お気に入り」や「ブックマーク」からログインできない。	ローカルIPアドレスをDHCPから取得する設定のまま、「お気に入り」や「ブックマーク」を作成している。	DHCPでルーターからアドレスを付与されているため、本機の電源「入」「切」などで、アドレスが変更されている可能性があります。本機側でIPアドレスを固定した後、「お気に入り」や「ブックマーク」に追加するか、パソコンの場合は、常に「かんたんカメラ検索」で表示されたIPアドレスをダブルクリックして接続してください。	応用編 p.17
外部からログインできない。	カメラ名、ユーザー名、パスワードのいずれかを変更したため、本機に接続するためのアドレスが変更されている。	取扱説明書(応用編)の「ユーザー名・パスワードの設定を変更する」の「ご注意ください」に記載されている手順にしたがって、「ブックマーク」などの登録を、変更してください。	応用編 p.14
購入後しばらくしてから外部から接続できない。	UPnPが正しく作動していない。	ルーター側のUPnPを手動で設定してください。	—
ログイン画面を表示させようとする、本機以外の画面が表示される。 (スマートフォン 携帯電話 外出先のパソコン)	本機以外のネットワーク機器を使用している。	ログイン画面以外を表示させた元となる機器をネットワークから切断するか、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「2台以上使用する」にしたがって、2台目の本機として設定をしてください。	応用編 p.26 ~30
ログイン画面などが時々表示されない。	無線LANの電波が届きにくい。	簡易動画を表示したまま、本体の位置を調整してください。	p.23
	スマートフォン、携帯電話の電波の届きが悪い。	スマートフォン、携帯電話の電波状況のよい所で操作してください。	—

故障とお考えになる前に つづき

症状	原因	処置	ページ
誰もいないのに感知する。	犬、猫、鳥などの動物を感知している。	設置場所を変えてください。または、センサーキャップを使用して感知範囲を制限してください。	p.16
	本機の前に動くものがある。		
	直射日光など強い光が当たたる場所に設置している。	人感センサー感度の設定を変更して、センサー部の感度を調整してください。	応用編 p.9
	換気口、エアコンの室外機などの風が直接当たる場所に本機を設置している。		
	不安定な場所に設置している。		
感知しない。	本機の前に障害物がある。	障害物を取除いてください。	—
	本機の周囲温度が高い。	周囲温度の低い場所に設置してください。直射日光を避けてください。	—
感知しても警告音がでない。	警告音の設定が「無効」になっている。	警告音の設定を「有効」にしてください。	応用編 p.10
	音量の設定が「オフ」になっている。	音量の設定を「オフ」以外にしてください。	
	再生時間の設定が「0」分になっている。	再生時間の設定を「0」分以外にしてください。	
感知してもメール通知されない。	メール通知の設定が「無効」になっている。	メール通知の設定を「有効」にしてください。	応用編 p.11
	画像添付メール通知回数の設定が「0」回になっている。	画像添付メール通知回数の設定を「0」回以外にしてください。	
	メールアドレスが間違っている。	送信先、送信元のメールアドレスを確認してください。	応用編 p.12
	サーバーの設定が間違っている。	SMTPサーバー、SMTPポート番号、またはSMTP認証ユーザー名、SMTP認証パスワードを確認してください。	
		送信先のメールの受信設定が影響している。	スマートフォン、携帯電話の受信拒否に関する受信設定を確認して、解除してください。
画像の一部が映らない。	本機の近くに障害物がある。	簡易動画を確認しながら、障害物を取除いてください。	p.23

故障とお考えになる前に つづき

症状	原因	処置	ページ
画像に表示される日時が正しくない。	日時が正しく設定されていない。	「ソフトウェア確認・再起動をする」にしたがって、本機の再起動をしてください。再起動しても日時が正しく表示されない場合、「日時の設定を変更する」にしたがって、手動で日時を設定してください。	応用編 p.15 p.16
撮影された画像が残っていない。	SDHCカードの空き容量が少ない。	SDHCカードに保存されている画像を削除するか、別のSDHCカードを挿入してください。	p.8 応用編 p.5、6
	SDHCカードのLOCKがされている。	SDHCカードのLOCKを解除してください。	—
	対応していないSDHCカードを挿入している。	SDHCカードを使用してください。	—
	SDHCカードを認識しない。	SDHCカードを挿入直すか、別のSDHCカードを挿入してください。	p.8
無線LANで接続できない。	無線LANの設定が「無効」になっている。	無線LANの設定を「有効」にしてください。	応用編 p.18
	SSIDが間違っている。	正しいSSIDを設定してください。 一般的に入力する値は「半角英数」です。「全角文字」が混ざっていないか確認してください。	
	セキュリティー方式または暗号化キーが間違っている。	正しいセキュリティー方式、暗号化キーを設定してください。 一般的に入力する値は「半角英数」です。「全角文字」が混ざっていないか確認してください。	
操作しても作動しない。	—	ACコードのACプラグをACコンセントから抜き、1分間以上放置してから、再度、ACプラグをACコンセントに差込んでください。	p.9

メールが届いたら

通知されるメールの内容と対処方法です。

メールの内容(件名)	内容	対処方法	ページ
センサーに反応がありました	センサーが感知したときに通知されます。	「センサーに反応があった場合」の手順にしたがって、異常がないか確認してください。	p.26 p.32
SDカードの空き容量が少なくなりました	SDHCカードの空き容量が少なくなっているときに通知します。	SDHCカードに保存されている画像を削除するか、別のSDHCカードを挿入してください。 ●保存した画像の削除方法は、付属のCD-ROMに収録されている、取扱説明書(応用編)の「画像を見る」をご覧ください。	p.8 応用編 p.5、6
SDカードに保存できません	SDHCカードの認識ができていないときに通知します。	SDHCカードを挿入し直すか、別のSDHCカードを挿入してください。	p.8
	SDHCカードのLOCKがされているときに通知します。	SDHCカードのLOCKを解除してください。	—

その他 規格表

●本体

MASPRO

項目 Items		規格
赤外線人感 センサー Infrared Sensor	感知角度 Sensor Angle	水平:約90°(右:約45°、左:約45°) 垂直:約90°(上:約45°、下:約45°)
	感知距離 Sensor Distance	最大 約5m
カメラ Camera	イメージセンサー Image Sensor	1/4インチ CMOSセンサー
	画素数 Pixels of View	約37万画素(768H×480V)
	撮影画角 Angle of View	水平:約110°
	撮影距離(フォーカス範囲) Photo-imagable Distance	約0.5m ~ ∞
	撮影照度 Photo-imagable Minimum Illuminance	0ルクス以上
	暗視撮影画角 Angle of View at Infrared Lighting	水平:約110°
	暗視撮影距離 Photo-imagable Distance at Infrared Lighting	最大 約5m
通信 Communications	有線 Wired	LAN:100BASE-TX/10BASE-T
	無線 Wireless	LAN:IEEE802.11b/g(2.4GHz)
使用温度範囲 Temperature Range		⊖10 ~ ⊕50°C
使用電源 Power Requirements		AC100V(50/60Hz)
消費電力 Power Consumption		ヒーター OFF時:5.6W(赤外線ライトOFF時) 6.6W(赤外線ライトON時) ヒーター ON時 :7.5W(赤外線ライトOFF時) 8.5W(赤外線ライトON時)
外観寸法 Dimensions		132(H)×103(W)×91(D)mm
質量(重量) Weight		約730g

●取付ベース

MASPRO

項目 Items	規格
外観寸法 Dimensions	φ63×110(H)mm
質量(重量) Weight	約90g

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マスコエ電工

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80

インターネットホームページ www.maspro.co.jp

技術相談



0570-091119

ナビダイヤル[®]。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP-PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは **052-805-3366**
受付時間 9~12時、13~17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)
技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

2K36-780

CT(TK)・312-5780-1T

支店・営業所

通信(ビ) (03) 5485-0570
首都圏(シ) (03) 3499-5632
西日本(シ) (082) 230-2359
中日本(シ) (06) 6632-1144
北日本(シ) (022) 786-5062
福岡(支) (092) 524-7600
沖縄 (098) 854-2768
鹿児島 (099) 812-1200
宮崎 (0985) 25-3877
熊本 (096) 381-7626
長崎 (095) 864-6001
北九州 (093) 941-4026

広島(支) (082) 230-2351
下関 (083) 255-1130
松江 (0852) 21-5341
岡山 (086) 252-5800
松山 (089) 905-7017
高知 (088) 882-0991
高松 (087) 865-3666
大阪(支) (06) 6635-2222
姫路 (079) 283-2300
京都 (075) 646-3800
名古屋(支) (052) 802-2233
津 (059) 234-0261

岐阜 (058) 275-0805
豊橋 (0532) 33-1500
静岡 (054) 283-2220
松本 (0263) 57-4625
福井 (0776) 23-8153
金沢 (076) 249-5301
東京(支) (03) 3409-5505
新潟 (025) 287-3155
横浜 (045) 664-4551
八王子 (042) 637-1699
千葉 (043) 232-5335
さいたま (048) 663-8000
前橋 (027) 263-3767

水戸 (029) 248-3870
宇都宮 (028) 636-1210
仙台(支) (022) 786-5060
郡山 (024) 952-0095
盛岡 (019) 641-1500
秋田 (018) 862-7523
青森 (017) 742-4227
札幌 (011) 782-0711
釧路 (0154) 23-8466
旭川 (0166) 25-3111

(ビ) : ビジネスグループ
(シ) : システム営業グループ